

非常時の操作手順

電話などで火災の情報を入手したとき

手動で起動

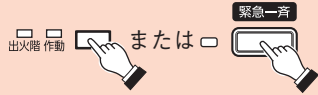
非常起動スイッチを押す。



● 火災表示灯点灯

● 「放送階選択スイッチを押せ。」

放送階選択スイッチまたは
一斉放送スイッチを押す。



発報放送または火災放送が流れます。

※ 起動した機器や火災放送移行タイマーの設定によっては自動的に火災放送が開始されます。

現場を確認する

火災のとき

火災放送スイッチまたは
非常起動スイッチを押す。



火災放送

▶ 「火事です。火事です。(○階で) 火災が発生しました。落ち着いて避難してください。」

※ 一定時間経過すると、すべての階に放送されます。(一斉移行タイマー)

マイク放送をする

フロントマイクのトークスイッチを押して放送する。
必要に応じて放送階選択スイッチを押し、他の放送階を追加する。



火災でないとき

非火災放送スイッチを押す。



▶ 「さきほどの火災感知器の作動は確認の結果、異常がありませんでした。ご安心ください。」

非常放送を終了する

感知器などを復旧させてから
非常復旧スイッチを押す。



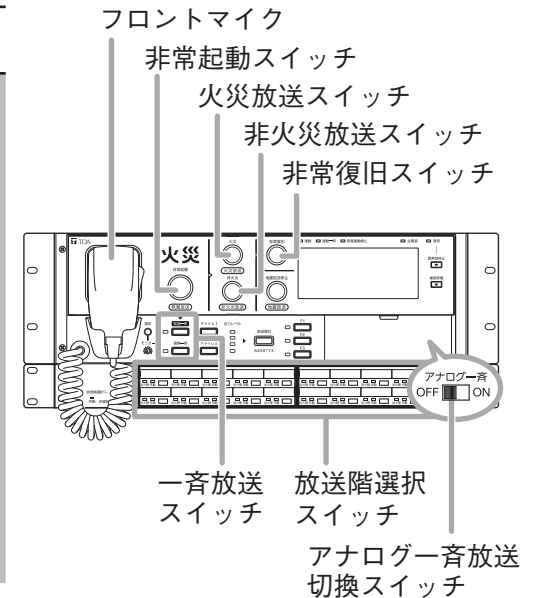
● 火災表示灯消灯

ご注意：本手順書は機器の近くの見やすい所に掲示し、常日頃からその操作手順を確認し、いざというときに備えておいてください。

火災表示灯が点灯したとき

感知器、非常電話、発信機から起動

発報放送、火災放送、または音声ガイドメッセージが流れます。



※ 機器が正常に動作しない場合は、設定操作部扉を開けてアナログ一斉放送切替スイッチを「ON」にし、フロントマイクのトークスイッチを押すと、一斉のマイク放送ができます。

● 表示灯の状態

▶ 音声警報メッセージ

● 音声ガイドメッセージ
(操作パネルのモニタースピーカーのみ)